

今日もまた多くの命  
奪われる ロシアの  
侵攻絶対許さじ

池田町大字池田3089-4  
薄井孝彦 Tel・Fax 0261-62-5093  
mail : peace-ikeda@peach.plala.or.jp  
http://web-ariakesan.com/



＜社口原地区のソバ畑＞

株式会社 Zen-Resorts（ゼンリゾート）とは  
・会社所在地 木曾郡南木曾町吾妻104-1  
・設立 2018年 資本金 2800万円 従業員15名  
＜業務内容＞ 地方再生プロデュース事業  
観光開発事業 企業コンサルタント事業など

### 薄井意見

○3月議会の一般質問で、町は「社口原地区は農地以外に転用できない地域であり、ホテル建設は許可されない」と回答している。ホテルを建てるなら別の場所を検討して欲しい。

○社口原地区は急傾斜地特別警戒区域に囲まれており、活断層も走っている。こんな危険な地域にホテルを建てることには問題がある。

### ＜私の感想＞

○社口原地区のソバ生産は猪や鹿の食害及び生産者の高齢化によりソバ生産の維持が困難になってきています。この点も大きな課題であり、今後も注視していきたいと思っています。

## 株式会社 ゼンリゾート（岡部社長）の説明要旨

4月7日、全議員参加でゼンリゾートの岡部社長から社口原地区（滝沢地区南）でのホテル建設計画の説明を受けました。その要旨は下記のとおりです。

○現在ソバ生産が行われている社口原地区の畑を農園にしてホテルを建設し、農業体験などを通じて心身の健康と輝く人生を意味する「ウエルネス」の聖地にしたい。

○外国人を誘客し、ホテルを地域のショールームとすることで地元製品の購買につなげたい。

○女性社員が2年前から池田町に住み、町民や専門家とともに体験型観光コンテンツを開発した。

説明後、意見交換が行われました。私の意見と岡部社長の意見を紹介します。

### 岡部社長の意見

○景観上からもホテル建設地に社口原地区が最適である。

○町にこの計画を3年前に説明した。町の回答を待っている（※）。

※ この件に関し、町は3月議会で「ゼンリゾートから具体的な計画の提示がなく審査する段階でない」と述べている。



最近、町の空き家の屋根から道路に瓦が落下しました（写真）。空き家対策について調べてみましたのでお知らせします。

○平成29年の町調査では住宅総数3671戸のうち空き家は268戸（空家率6.7%）である。今後、高齢化にともない空き家は増加すると思われる。

○人が住まず使用しない空き家の門・塀・浄化槽・ゴミが放置されると危険であり衛生上有害な状態となる。

町は「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき空き家対策を行っている。問い合わせ・相談は総務課移住定住係（電話 62-3131）。